

# 配筋検査ARシステム「BAIAS」 「英語モード」ご利用ガイド

2025年12月作成  
株式会社GRIFFY

英語圏でBAIASを利用する場合に、本資料で掲載する手順にてBAIASを英語モードでご利用いただくことが可能となります。

## （1）事前準備

通信環境下にて、iPadPro端末からBAIASアプリのバージョンアップをお願いします。

②・③の手順により表示される画面例

### ＜クラウドプランご利用時の手順＞

①iPad ProでApp Storeアプリ  を開きます。

②App Storeアプリ画面右上の  または写真をタップします。 ※App Storeアプリ上で「BAIAS」を検索し、アップデートを行うことも可能です。

③下にスクロールしてから、アプリの横にある「アップデート」をタップします。  
アプリのバージョンアップが実行されます。



### ＜端末レンタルプランご利用時の手順＞

弊社からレンタル提供されたiPad Pro（端末）にインストールされた「LANSCOPEClient」アプリから、以下の手順でアップデートを実施してください。

①LANSCOPEClientアプリを起動します。  
アプリのアップデートがあるため、右図のようにLANSCOPEアイコンに更新件数が表示されます。

②カタログ画面を開き、検索欄横の更新ボタン  をタップします。

③「アップデート」タブにBAIASと表示されますので、ボタンをタップします。

④画面中央に「アップデートのリクエストを受け付けました」と表示されます。

⑤自動でアップデートが始まります。  
始まらない場合は、アイコンをタップしてアップデートを実施してください。



## (2) iPad Proの言語設定

- iPad Proの設定アプリ左側のメニューから「一般」を選択し、「言語と地域」をタップします。
- メニュー右上の「言語を追加」をタップします。
- 言語選択画面で英語を選択します。
- 最優先で使用する言語についての質問に対し、「英語を使用」を選択します。
- 画面が暗転し設定が変更され、iPad Proが英語表示になります。
- 日本語に戻す場合は、手順②の画面を表示し、「日本語」の横にある三本線をスワイプして一番上に移動させます。画面中央に表示されるダイアログボックスで「Continue」をタップすると、画面が暗転し設定が変更され、iPad Proが日本語表示になります。以降、英語と日本語の切り替えは手順⑥のみで行います。

手順① 設定

手順② 設定

手順③ 設定

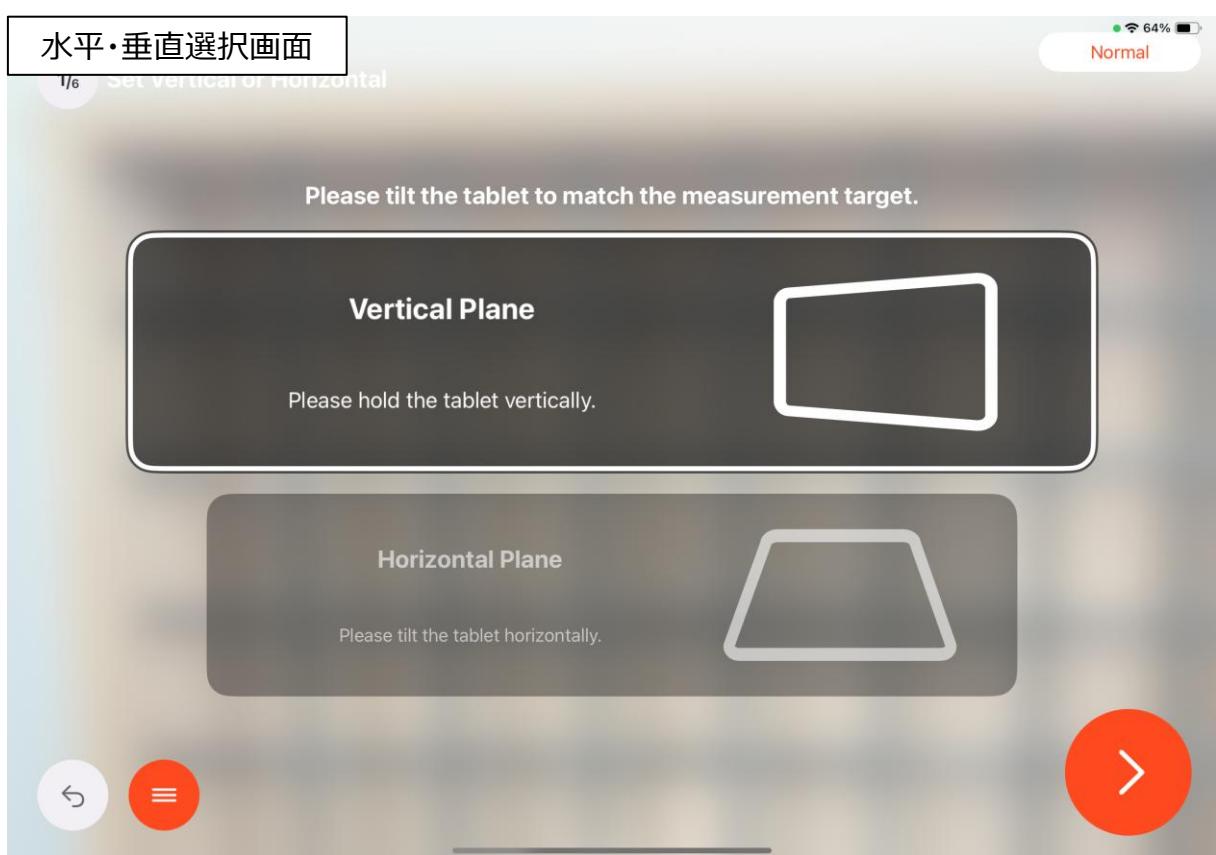
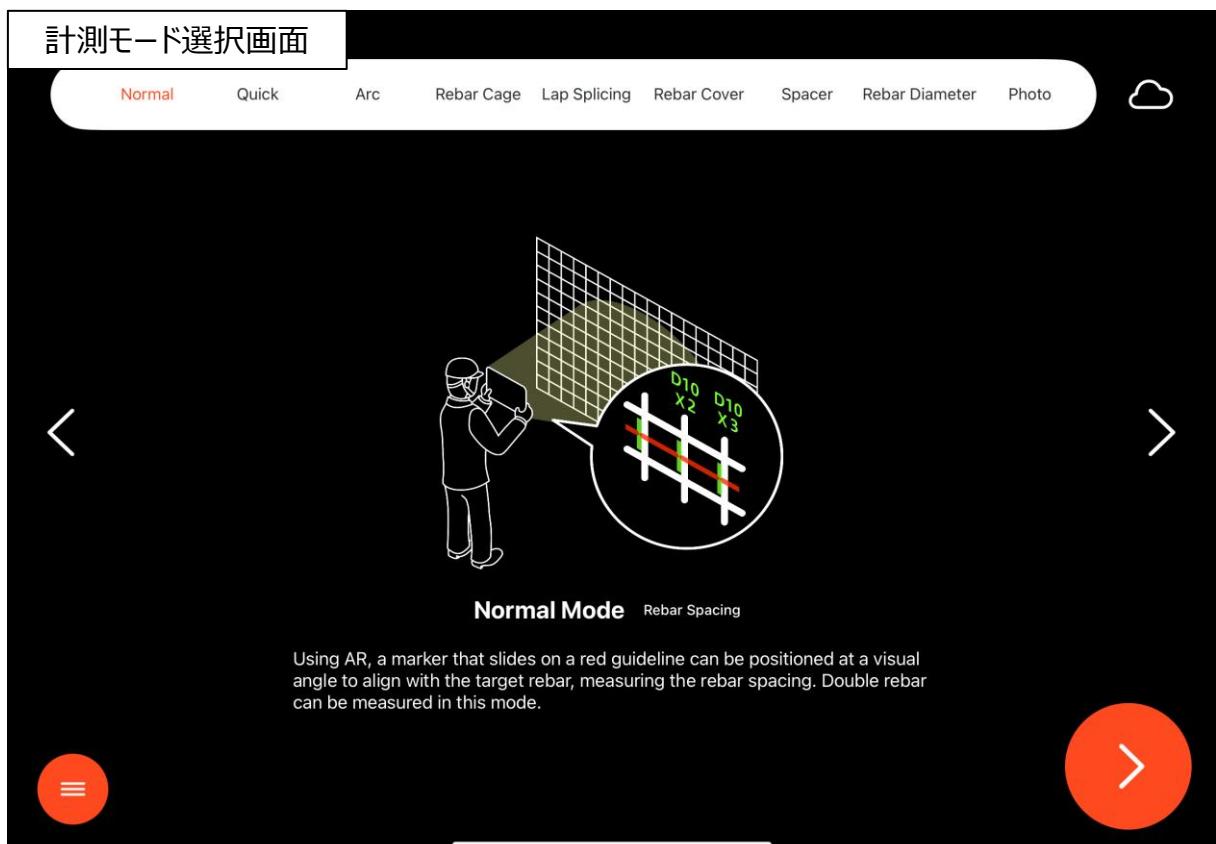
手順④ 設定

手順⑤ Settings

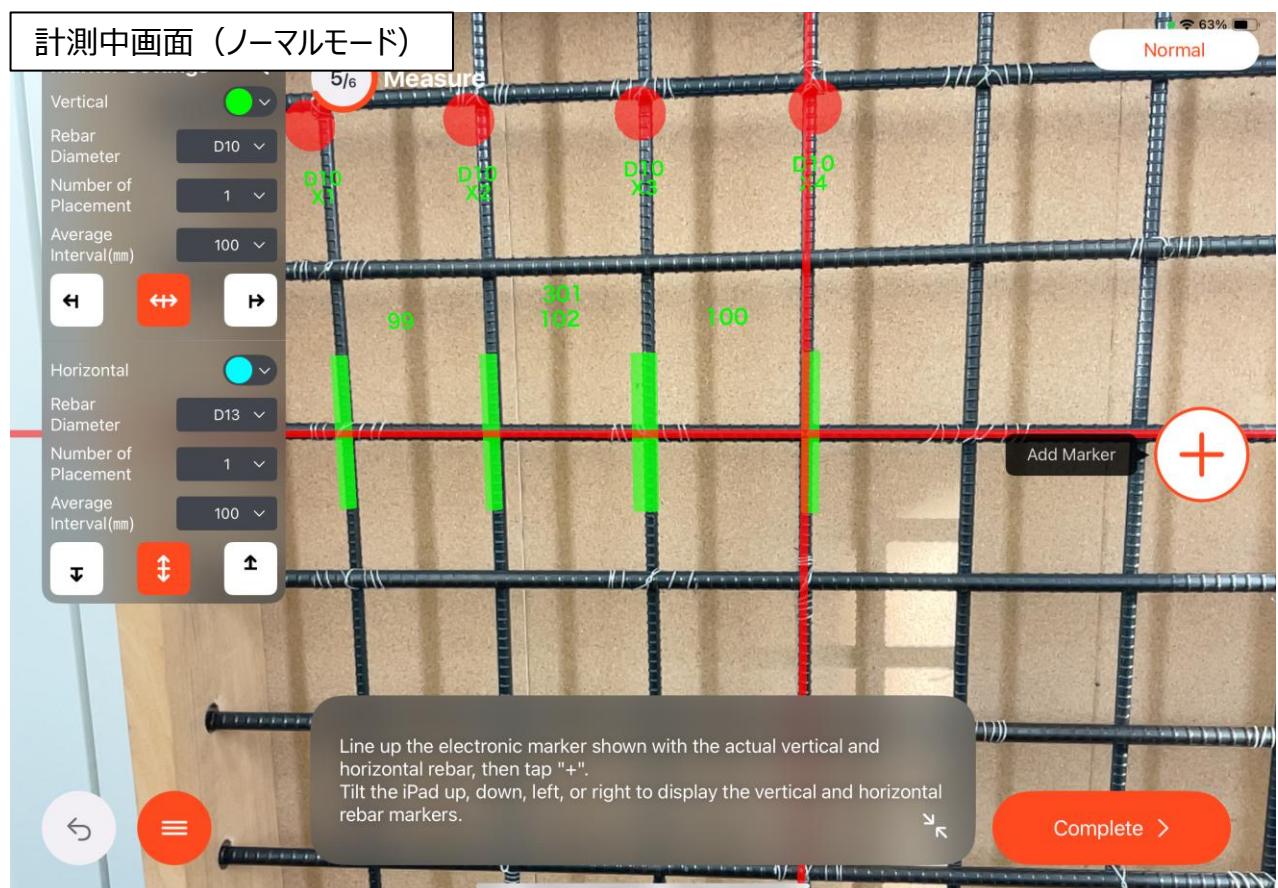
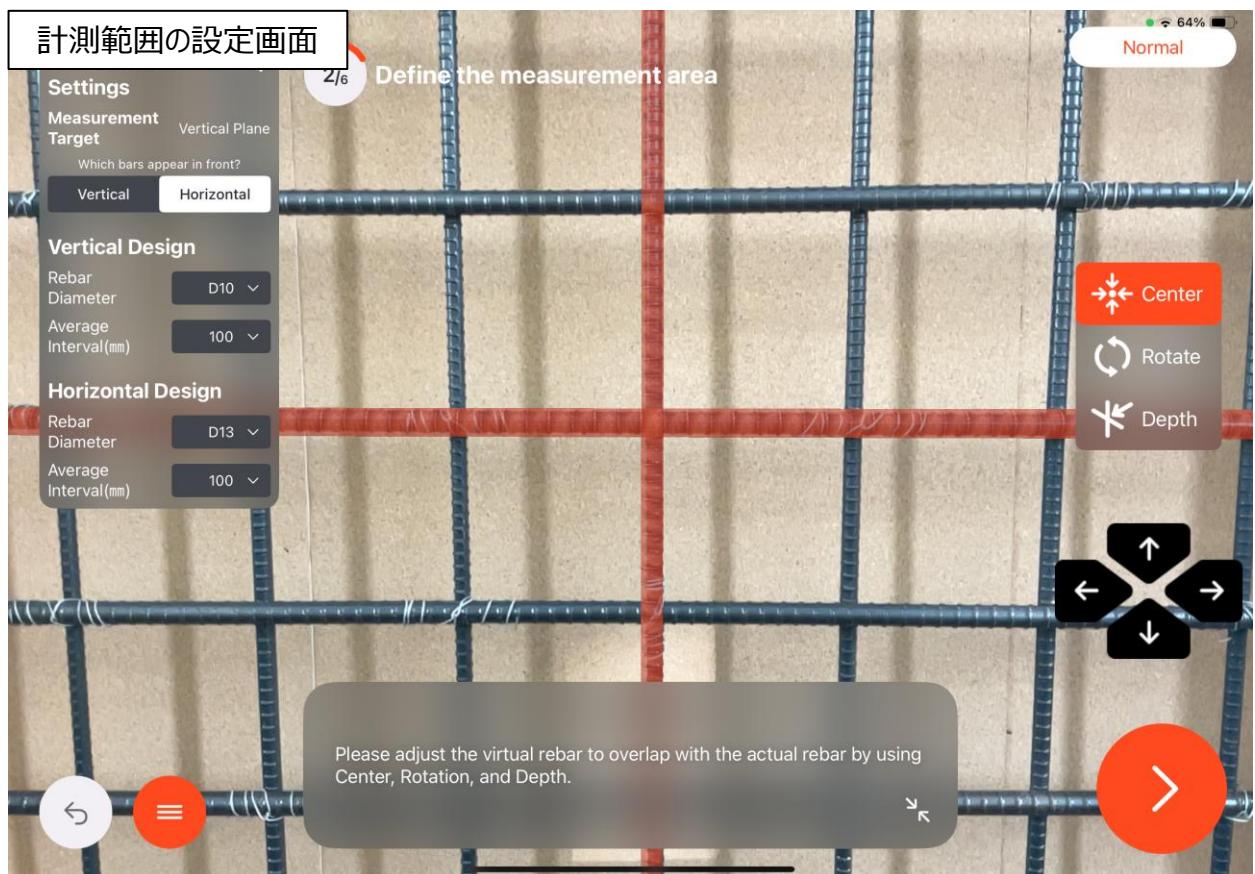
手順⑥ Settings

※手順③で英語を選択する際、英語を使用する国・地域の選択も可能ですが、BAIASアプリ上で使用される英語表現は国・地域によらず共通の内容としております。

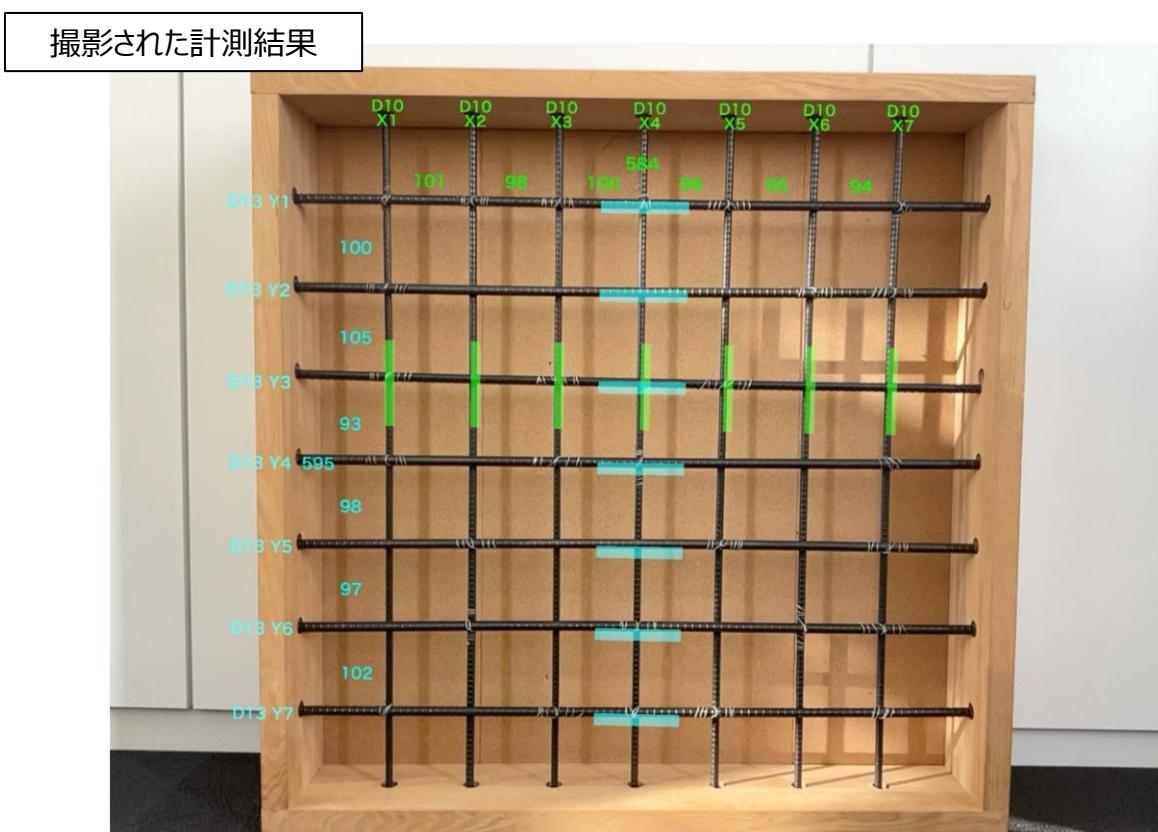
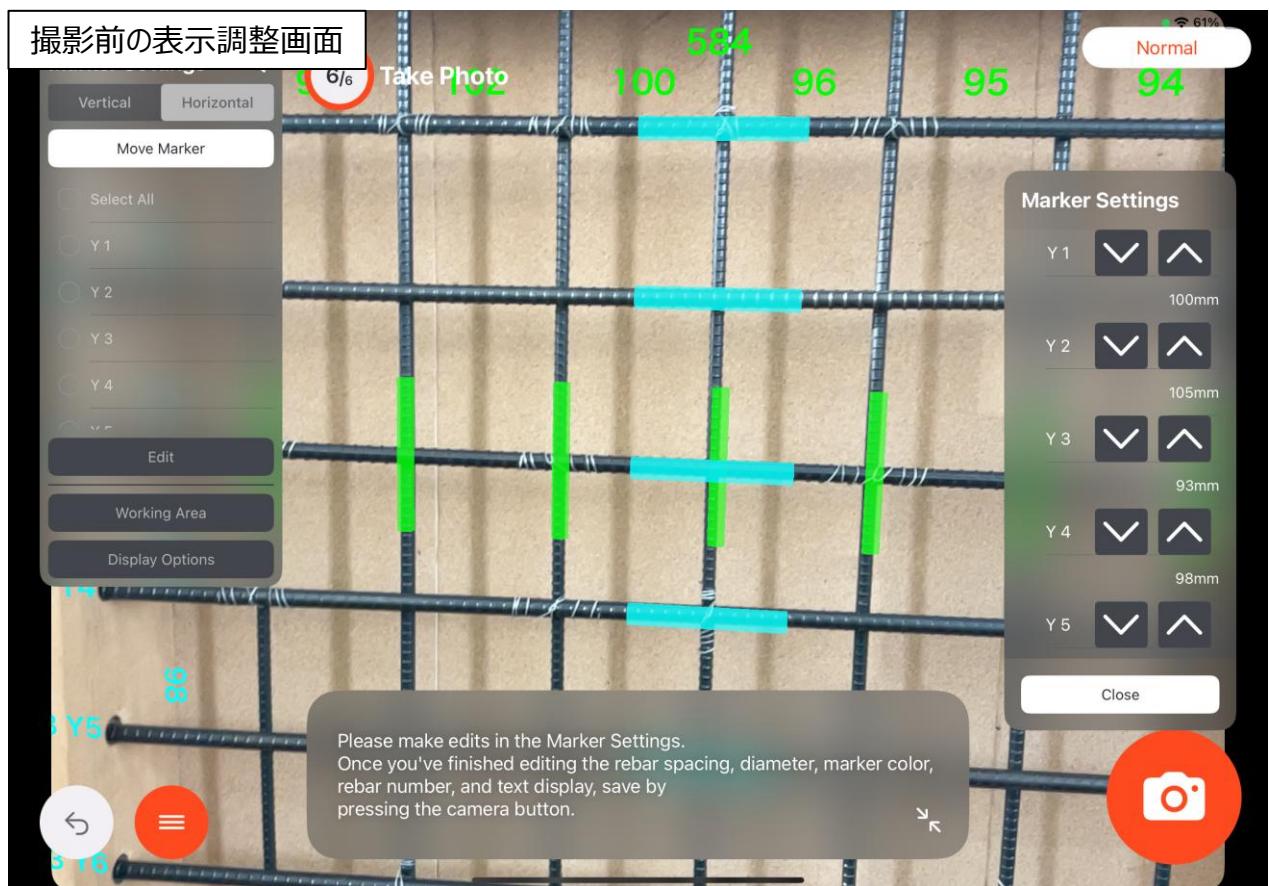
### (3) BAIASアプリ ご利用時の画面イメージ



### (3) BAIASアプリ ご利用時の画面イメージ (続き)



### (3) BAIASアプリ ご利用時の画面イメージ（続き）



## (4) BAIASクラウドの言語設定

- ①ログイン後の画面上段に、「JP | EN」という表示が出ます。初期設定ではJPが選択されていますので、ENをクリックします。
- ②言語設定が切り替わり、英語での表示が行われます。

The screenshot shows two identical interface sections, one for 'Rebar Inspection System' and one for 'Image Select'. Both sections have a top navigation bar with various buttons: 'ライセンス' (License), '工事選択' (Site Select), '設定' (Settings), 'ヘルプ' (Help), 'メッセージ' (Messages), and a user profile icon. A red box highlights the 'JP | EN' language switch button, which is green when EN is selected. A red arrow points from the text 'ENをクリックします。' (Click EN) to this button. Below the top bar are buttons for 'フォルダ操作' (Folder Operations), 'サブフォルダを含む' (Include Subfolders), '全選択' (Select All), '全解除' (Deselect All), 'EX-TREND武藏連携' (EX-TREND Musashi Integration), and '選択したデータを 0' (Selected Data 0). The main content area shows a folder structure with items like 'デモ', '未整理', '撮影箇所', '部位', '鉄筋種類', '任意', 'ごみ箱', and '該当工事なし'.

(ご注意点) フォルダ階層の名称は上記操作による英語変換は行われません。

フォルダ階層を英語名称にする場合は、BAIASクラウド上で英語名称でのフォルダを作成いただくようお願いします。

